

●共通端末構成内容（案）

ゾーン	項目	解説パネル (解説必須内容はパネルで説明) <日・英>	一口メモ (解説必須内容理解のための補足情報) <日・英>	共通端末（より詳しい・深い情報を端末で提供／多言語化<日・英・中・韓>） 【屋内展示の補足（付加）解説・屋外の付加解説（AR等）・屋内外の展示を結びつけるハブの役割】			
				①詳細解説アイコン (画像や動画、テキスト、音声等による詳細解説)	②デジタルコンテンツアイコン (イラストや3DCGデータ等を端末のカメラ越しに表示)	③屋内外連携アイコン (屋内展示と屋外との連携を図るためのMAPや相互補完情報)	⑤記念写真アイコン (特定エリアでの記念撮影、QRコードによる持ち帰り、SNS投稿)
B-1	三重津の地勢と環境	①三重津の地勢と環境					
B-2	佐賀藩の近代化と三重津海軍所の歩み	①年表					
B-3	三重津海軍所跡の概要	①三重津海軍所跡とは	①「三重津海軍所」という名称				
B-4	海軍所整備の変遷	①短期間で行われた海軍所の整備 ②船屋地区 ③稽古場地区 ④修覆場地区		①三重津海軍所跡の遺構全体図 ・船屋地区の遺構図+主要遺構の解説 ・稽古場地区の遺構図+主要遺構の解説 ・修覆場地区の遺構図+主要遺構の解説 ①海軍所の様子を知る手がかり資料の紹介 ・佐野家図面 ・早津江商船学校敷地図（鍋島報效会所蔵）		○	
B-5	ドライドックの構造と運用	●ドック原寸大模型 ①ドライドックの構造／干満差を利用した船の出し入れ ②造成土／土嚢の役割 ●造成土はざとり実物展示 ③遺構の保存と見ることができない理由 ●大型スクリーン映像 ●出土遺物（ロープ・石炭等）	①早津江川の水深	●ドック模型のみどころ解説 ・板は杉、杭は松を使用 ・関船の解体材を使用 (板の反り、船釘の使用等ポイント解説)  ●18区覆土状況	○ARでのドライドックの大きさ体感	○	○
B-6	三重津海軍所跡の価値	①三重津海軍所跡の価値 ・他藩の先駆けた海軍力を伝える遺跡 ・在来技術と西洋の技術を融合させた近代化の様相を伝える遺跡 ・有明海に面する環境の特徴を活かした知恵と工夫を伝える遺跡					
B-7	三重津の終焉とその後	①三重津の終焉と引き継がれた志 ②佐賀商船学校					
C-1	海軍伝習	①長崎での海軍伝習 ②三重津に引き継がれた海軍伝習					
D-1	洋式船への挑戦	①洋式船の研究と建造の歩み【情報収集・建造の試み】 ②洋式船の研究と建造の歩み【蒸気機関の研究】					
D-2	洋式船の入手と三重津で行われたメンテナンス	①洋式船の入手とメンテナンス施設整備【洋式船の入手】 ②洋式船の入手とメンテナンス施設整備 【直正の洋式船視察・メンテナンス施設の整備計画】 ③洋式船の銅板張替え 【電流丸の銅板張替え・なぜ船体に銅板を張るのか】 ④銅の鑄造関係施設【施設概要・使用方法】 ⑤洋式船のボイラー組立【電流丸・千代田形】 ⑥鉄の鍛造・鑄造関係施設【施設概要・使用方法】		⑤千代田形艦の詳細情報  ⑤ドックの使用履歴 (時期・船名・修理内容など)	⑥遺物の破片を写真で読み取ると形が組みあがる	○	
D-3	凌風丸建造	①佐賀藩近代化の集大成・凌風丸の基本情報					
D-4	佐賀藩保有の洋式船	①佐賀藩保有の洋式船 ②洋式船の運用【※主な船の発着記録】 ③洋式船のメンテナンス【※主な船の修船記録】 ●電流丸模型 ●凌風丸模型		①船印の使い分け ①佐賀藩海軍の船籍旗 ●咸臨丸の概要と船体図面（電流丸の同型艦） ②発着記録（詳細） ③修船記録（詳細）	①洋式船CG（晨風丸・飛雲丸）※見せ方工夫		

ゾーン	項目	解説パネル (解説必須内容はパネルで説明) 〈日・英〉	一口メモ (解説必須内容理解のための補足情報) 〈日・英〉	共通端末 (より詳しい・深い情報を端末で提供/多言語化〈日・英・中・韓〉) 【屋内展示の補足 (付加) 解説・屋外の付加解説 (AR等)・屋内外の展示を結びつけるハブの役割】			
				①詳細解説アイコン (画像や動画、テキスト、音声等による詳細解説)	②デジタルコンテンツアイコン (イラストや3DCGデータ等を端末のカメラ越しに表示)	③屋内外連携アイコン (屋内展示と屋外との連携を図るためのMAPや相互補完情報)	⑤記念写真アイコン (特定エリアでの記念撮影、QRコードによる持ち帰り、SNS投稿)
F-1	出土遺物からわかること	①出土遺物からわかること 【特徴・佐賀藩組織改革との関係】					
F-2	出土遺物の科学分析	①出土遺物の科学分析 【分析概要・陶磁器の産地同定・金属の科学分析】					
G-1	長崎警備と佐賀藩	①長崎表調練図 ②長崎警備・白帆注進		①長崎表調練図にある様々な描写についてのポイント解説。			
G-2	内外台場の整備	①10代藩主鍋島直正 ②内外台場の整備					
G-3	台場と反射炉建造	①両島台場の築造 ②築地反射炉【建造・操業・構造】 ③多布施反射炉【建造】		①四郎ヶ島情報 ①江川から贈られた台場の模型 ②鹿児島・萩・葦山との相関関係 ③品川台場情報			
G-4	精煉方	①精煉方で行われた研究					
G-5	近代化を支えた偉人	①佐野常民 ②田中久重・中村奇輔・田中儀右衛門・石黒寛次 ③本島藤太夫・杉谷雍助					
I-1	三重津海軍所跡と早津江の街並み俯瞰	①三重津側の俯瞰 ②集落側の俯瞰		①現在と稼働期の地形の相違	○稼働時のVR画像 (全景俯瞰)	○	○
L-1	【屋外】堤防視点場	①全体解説サイン【三重津海軍所跡の概要説明】 ・資産及び各エリアの範囲明示			○稼働時のVR画像 (全景) ○3隻航行の様子		○
L-2	【屋外】旧堤防跡	①解説サイン【旧堤防の概要説明】			○稼働期と現在の堤防位置や高さの違い (AR)		
L-3	【屋外】堤防視点場 (諸富側)	①全体解説サイン ・海軍所整備の起点であることを解説			○稼働時のVR画像 (発展の順番に映像出現?)		
L-4	【屋外】船屋地区	①地区解説サイン【船屋地区概要】 ②地形解説サイン【入り江】		○主要遺構の概要 ○商船学校時の写真 (係留状況)	○稼働時のVR画像 (個別) ○軍船 (和船) の管理	○	○
L-5	【屋外】稽古場地区	①地区解説サイン【稽古場地区概要】		○主要遺構の概要	○稼働時のVR画像 (個別) ○訓練の様子【AR・絵図?】	○	○
L-6	【屋外】修覆場地区	①地区解説サイン【修覆場地区概要】 ②地形解説サイン【荒籠】 ●炉状遺構 (平面表示) ●石組遺構 (写真パネルによる平面表示) ●溝状遺構 (写真パネルによる平面表示) ●小型二連炉 (写真パネルによる平面表示) ●ドライドック (平面表示+電流丸の水平投影) ●海軍所稼働期の河川護岸		○主要遺構の概要	○稼働時のVR画像 (個別) ○主要遺構の使われ方【芦屋釜の里の動画】	○	○